

Japan
Handball
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子

試合
番号 **コミセン-男47**

年月日 2022 年 8 月 4 日 (木)
大会名 令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会 高松宮記念杯 第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

公 式 記 録 用 紙

A 大阪体育大学浪商高等学校										B 北陸高等学校													
都道府県 愛媛県		市町村 松山市			会場 松山市総合コミュニティセンター メインアリーナ										回戦 決勝								
前半	A 11	B 15	最終 結果	A 29	B 27	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mλ0- シフト	A	B									
7m得点/総数		A 3/3			チームタイムアウト 1 2 3			チームタイムアウト 1 2 後 3 1930 0810 2038			B 1/2		7m得点/総数										
No.	大体大浪商						G	W	2'	D	DR	No.	北陸						G	W	2'	D	DR
1	大砂 佑真											1	山崎 碧翔										
3	小門 聖昌						1					2	河原 龍成						1				
4	門田 晃季						2					3	関口 比呂										
5	和田 拓馬						9					4	原 有彌						5				
6	井上 凜太郎						4					5 c	長谷川 惣唯						7	1			
7	市原 駿太						1					10	永森 悠透						2				
8 c	竹下 颯斗						5					11	崎前 風諒						1				
11	勝村 海生						1					12	宮田 怜										
15	西村 直将											13	近藤 秀太										
16	田代 稔											14	林田 崇希										
17	尾上 悠利						3					15	松宮 駿祐										
19	橘 光太郎						3		1			17	緑川 智也						2				
20	野中 洸希											20	鍋島 弘樹						4				
21	鈴木 昊紀											21	栃尾 佑						5	1			
監督A	徳永 昌亮											監督A	福村 正巳										
役員B	山本 智章											役員B	洪 徳顯										
役員C	井手 琴音											役員C	宮田 健										

A **徳 昌亮** チーム役員A署名 **福村正巳** B

特記事項

レフェリー	河合 威廷	臼井 健	河合威廷	臼井健
TD	定岡 孝明	森實 岳史	定岡孝明	森實岳史
MO	多田 和生		多田和生	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入



Japan Handball Association

記 録 用 紙
ラ ン ニ ン グ ス コ ア試合
番号

コミセン-男47

年月日	2022 年 8 月 4 日 (木)	会場名	松山市総合コミュニティセンター メインアリーナ
大会名	令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会 高松宮記念杯 第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会		

A	大阪体育大学浪商高等学校	29	vs	27	北陸高等学校	B	男子	決勝
---	--------------	----	----	----	--------	---	----	----

スロ-オフ
大体大浪商

11	-	15
18	-	12
-	-	-
-	-	-
7mTC	-	-
-	-	-

No.	大体大浪商	G	W	2'	D	DR
1	大砂 佑真					
3	小門 聖昌	1				
4	門田 晃季	2				
5	和田 拓馬	9				
6	井上 凜太郎	4				
7	市原 駿太	1				
8 c	竹下 颯斗	5				
11	勝村 海生	1				
15	西村 直将					
16	田代 稔					
17	尾上 悠利	3				
19	橘 光太郎	3	1			
20	野中 洸希					
21	鈴木 昊紀					
監督A	徳永 昌亮					
役員B	山本 智章					
役員C	井手 琴音					

No.	北陸	G	W	2'	D	DR
1	山崎 碧翔					
2	河原 龍成	1				
3	関口 比呂					
4	原 有彌	5				
5 c	長谷川 惣唯	7	1			
10	永森 悠透	2				
11	崎前 風諒	1				
12	宮田 怜					
13	近藤 秀太					
14	林田 崇希					
15	松宮 駿祐					
17	緑川 智也	2				
20	鍋島 弘樹	4				
21	栃尾 佑	5	1			
監督A	福村 正巳					
役員B	洪 徳顯					
役員C	宮田 健					

Ref	河合 威廷	臼井 健
T D	定岡 孝明	森實 岳史
M O	多田 和生	

A			B			
背番	結果	得点	時間	得点	結果	背番
前 半						
19	S	01	08	×	10	
		01	39	1	17	
		02	32	2	21	
		03	10	3	5	
5	1	03	46			
		04	39	4	4	
8	○	2	05	00		
8		3	06	45		
		07	43	5	20	
8	○	4	09	30	W	21
4		5	10	51		
		11	03	6	10	
5		6	12	34		
8		7	13	36		
		13	51	7	20	
4		8	14	31		
		14	43	8	21	
		15	20	9	21	
8	○	9	17	13		
11		10	18	18		
		19	30	T		
		20	00	10	4	
		21	19	11	21	
		22	54	12	○	4
		24	24	13	5	
		26	25	S	5	
		26	49	14	20	
		27	14	15	4	
17		11	28	56		
後 半						
6		12	01	14		
		02	32	16	10	
5		13	03	03		
		03	37	17	5	
5		14	04	07		
5		15	05	09		
		05	47	18	5	
5		16	07	15		
5		17	08	10		
		08	10	T		
17		18	09	58		
3		19	10	53		
		11	35	19	20	
		13	14	20	5	
19		20	13	52		
		14	42	21	4	
5		21	19	18		
6		22	20	34		
		20	38	T		
6		23	21	58		

A			B			
背番	結果	得点	時間	得点	結果	背番
7		24	23	04		
			24	02	22	5
19		25	24	34		
			24	46	23	11
5		26	25	07		
			25	22	24	2
			25	54	25	21
17		27	27	46		
19		28	28	22		
6		29	29	07		
			29	20	26	17
			30	00	27	5
試合終了						

特記事項

令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会
高松宮記念杯第73回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

試合結果・戦評報告書

競技日	2022年8月4日(木)		会場	松山市総合コミュニティセンターメインアリーナ	
種別	男子		回戦	決勝	
チーム名			チーム名		
大阪体育大学浪商高等学校(大阪)			北陸高等学校(福井)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
29	11	前半	15	27	
	18	後半	12		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

今春の選抜準決勝で対戦した両チームが、インターハイ決勝で再び相まみえた。春は7点差をひっくり返して北陸が勝利。リベンジと初優勝を誓う大体大浪商と4度目の頂点を見据える北陸の、決着をつける一戦が始まった。出だしから攻守で勢いに乗ったのは北陸。浪商のファーストシュートを⑩宮田がビッグセーブ。立て続けに好セーブからの速攻で⑪緑川⑫柘尾⑬長谷川が3連取しまず流れを引き寄せた。出鼻をくじかれた浪商も⑮和田の得点で落ち着きを取り戻し、⑧竹下④門田の得点で10分に5対5に追いついた。ここからリズムよく攻撃を組み立てる浪商だが、またしても北陸⑩宮田が立ちふさがる。ビッグセーブを連発し勢いに乗らせない。浪商はそれでも粘り強く④門田⑩勝村が得点するが、北陸も⑳鍋島㉑柘尾らの得点で食らいつく。両者譲らず20分で10対10の同点としたが、ここから北陸が一気に圧力を強める。④原⑤長谷川⑳鍋島らが次々と連続で得点し続け、15対11で前半を終えた。

後半早く追いつきたい浪商は、⑤和田が獅子奮迅の活躍を見せる。4分から2連取、7分からも2連取し一気に差を詰めた。北陸はたまたまタイムアウトを取るが勢いは止まらず、11分、19対18とついに試合をひっくり返した。追いつかれた北陸は⑳鍋島④原が得点するが、浪商は止まらない。前日同様、終盤に入ってさらにギアを上げた浪商セブンはコート狭しと走り回る。⑥井上⑦市原らが着実に加点し、23分に24対21と3点差をつけた。最後まで勝利を目指す北陸も⑪崎前②河原らの得点で追いつがるが、27分からの浪商3連取で勝負あり。選抜のリベンジを果たした大体大浪商が悲願の初優勝を成し遂げ、大会の幕を閉じた。